



自己紹介

なないろ農園

かめかわ なおゆき

亀川 直之さん（菊池市）

関東の大手電機メーカーでエンジニアとして勤務していましたが、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故を機に、生活を見つめ直し、自然環境に配慮した農業への転身と地方移住を決意しました。水に恵まれた菊池市に惹かれて移住し、現在は農薬や化学肥料に頼らない、安心・安全な野菜づくりに取り組んでいます。

（有機JAS認証取得）

生産品目

さやいんげん、さやえんどう、オクラ、きゅうり、ズッキーニ、みずな、黒菜、山東菜など



苦労している点

農薬を使用しないため、気候風土に合った作物の選定に時間を費やしてきました。また、近年の激しい気候変動にも振り回されていますが、それに対応できる作物の試験栽培にも毎年チャレンジしています。

生産するうえでのこだわり

「適地適作」を軸に、暖房などの人工的な環境制御に頼らず、自然のリズムと四季に寄り添った栽培を行っています。また、ワラや草などの地域資源を生かした循環型農業にも取り組み、肥料に依存しない健全な土壌づくりを実践しています。環境負荷の軽減を図りながら、持続可能で無理のない農業経営を実現しています。



販売先・飲食店

主に関東・関西の自然栽培や有機農産物を扱う青果会社や飲食店がメイン。個人様向けの販売については、現在対応していません。

「なないろ農園」の由来

カラフルな作物で畑をいっぱいにしたいという思いから名付けました。

消費者の皆さんへ

当園のさやいんげんは、特有のえぐみが少なく、やさしい甘みとスジをほとんど感じさせない柔らかさが特徴です。食卓の主役にもなるおいしさを、ぜひ一度ご賞味ください。

HP・SNS

[なないろ菜園](#)

※Facebookでは「なないろ菜園」で情報発信を行っています。

